

東京で過ごす、 心の休日



御岳山の宿坊街

Healing TOKYO.

「何もしない旅」をしてみよう。
休日の新宿駅。中央線の下りホーム。飲み物を片手に、青梅行きのグリーン車に乗ってみる。「座れる」というだけではない。静かで落ち着く車内は、非日常の始まりだ。大都会の喧騒を離れ、ディーブなおしゃれタウンを過ぎ、少しうとうとして、基地のあたりまで来ると、家々の間に緑が多く見え始め、少し遠くへ来た感じがしてくる。その先にある風景を、あなたは本当に知っているだろうか。あきる野の大地に広がるワイン畑や、御岳山に佇む天空の宿坊街、数世紀の時を経ていともまれる酒造り。地域に想いを持った優しいレストラン、こだわりのつくり手たちの美しい畑。心の休日は、こんなに近くにあった。



Welcome to the Healing TOKYO.
青梅線・五日市線の旅

本冊子の提示で使える
クーポンで沿線を
周遊しよう！

10/1Wed~11/30Sun

Ōme Line &
Itsukaichi Line
Marugoto Coupons

小澤酒造 ※平日限定
清流ガーデン澤乃井園の売店で
2,000円(税込)以上のご購入で、オリ
ジナルのお猪口をプレゼント！

沢井駅

VERTERE
「OKUTAMA BEER FEST」(P3)、
立川のダブルルームにてオリジナル
ステッカープレゼント！※なくなり次
第終了。

立川駅 奥多摩駅

御岳登山鉄道
滝本駅の売店にて、
1,000円(税込)以上のご購入
で粗品をプレゼント！

御岳登山鉄道滝本駅

武蔵御嶽神社
先着100枚！おいぬ様の
図柄入りシールプレゼント！
(神符授与所にてお渡し)

御岳登山鉄道御岳山駅



近藤醸造
商品代金より5%引き！
(送料及び一部商品は対象外です)

武蔵増戸駅



山の上レモネード
レモネード100円引き！

御岳登山鉄道御岳山駅



ヴィンヤード多摩
500ml以上のボトルワイ
ンをご購入で当該商品を
10%引き！

武蔵増戸駅



田村酒造場
田村酒造場内の展示場
で1,500円(税込)以上ご購
入で200円引き！

福生駅



石川酒造
石川酒造直売店「酒世
羅」で1,500円(税込)以上ご
購入で200円引き！

拝島駅

駅からハイキング
&ウォーキングイベント



駅ハイアプリで簡単受付！
歩けば歩くほど抽選にも参加できる！

ご参加には、事前に「駅からハイキン
グアプリ」のダウンロードが必要です。

駅ハイ Q検索



10月19日(日)~11月3日(月・祝)
幕末・武術額が奉納された
二つの玉川神社と古刹を訪ねて

羽村駅

11月1日(土)~11月9日(日)
【オートムウォーク共同開催】
奥多摩の大自然と渓谷美を堪能！
大多摩ウォーキングトレイルを歩く

古里駅

11月1日(土)~11月30日(日)
【五日市線開業100周年】~秋川渓谷~
都心から約60分、橋から楽しむ
秋川渓谷の紅葉満喫コース

武蔵五日市駅

11月14日(金)~11月30日(日)
みずまちあきしま×秋:
「みずの恵み」と紅葉で心を癒す

昭島駅

JR東日本イベント情報

西多摩クエスト スタンプラリー 仲間を集めて拝島駅長を救え！

2025年10月4日(土)~11月3日(月・祝)初電~終電まで

※景品引換は9:30~19:30まで。詳しくはスタンプ設置駅に
て配布するスタンプ帳をご覧いただくか、『青梅線・五日市
線の旅』WEBサイトのイベント情報でご確認ください。



御嶽駅&奥多摩駅シンボルマーク駅スタンプ設置
&オリジナル駅スタンプ台紙配布

2025年11月15日(土)~30日(日)までの土休日

※御嶽駅と奥多摩駅では配布時間が異なります。詳しくは『青梅
線・五日市線の旅』WEBサイトのイベント情報でご確認ください。



臨時列車のご案内

Spetial Train

E257系5両



新酒・もみじ回遊号

2025年11月9日(日)

区間:新宿~奥多摩

新宿駅	拝島駅	福生駅	青梅駅	沢井駅	御嶽駅	奥多摩駅
発 9:16	→ 9:54着	→ 10:00着	→ 10:12着	→ 10:32着	→ 10:36着	→ 10:57着
着 19:09	← 18:26発	← 18:19発	← 18:06発	← 17:53発	← 17:49発	← 17:33発

中央線快速・青梅線

グリーン車サービスのご案内

中央線快速・青梅線 グリーン車の運行区間および列車

◎中央線快速(東京~大月間):E233系電車(オレンジ帯の電車)で運行する全ての列車

◎青梅線(立川~青梅間):中央線快速と直通運転を行う全ての列車



※主な停車駅



(通年同額、おとな・子ども同額)

営業キロ	(料金区分)	Suicaグリーン料金	通常料金 (紙のきっぷ)	(JRE POINT用) Suicaグリーン券	主な区間
50キロまで		モバイル Suica 通常料金と比較し 750円	1,010円	JRE POINT	東京・新宿~八王子・拝島 新宿~高尾・青梅
100キロまで		260円 おトク! 1,000円	1,260円	600ポイント	東京~大月・青梅 新宿~大月

モバイルSuicaで行く！

※「Suica・モバイルSuica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。JRE POINTを貯めるには、JRE POINTの会員登録及びモバイルSuicaへの会員登録が必要です。

青梅線グリーン車 秋のおでかけキャンペーン

抽選で当たる！(モバイルSuica限定) Suicaグリーン券2枚

300名様

10/1Wed~11/30Sun

JRE POINT 1,200ポイント

500名様

乗れば乗るほど当選確率UP!さらに土休日は当選確率5倍！

エントリーはこちら



青梅線グリーン車キャンペーン 検索

※このキャンペーンには、エントリーが必要です。参加方法など詳細は、JRE POINT WEBサイト キャンペーンページでご確認ください。



青梅線・五日市線の旅

※本冊子の情報は、2025年8月現在のものです。※料金、営業時間、定休日などについては変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。※掲載の写真・地図などは全てイメージです。※「東京アドベンチャーライン」とは、首都圏でありながら、気軽に自然の中でアウトドア・アクティビティを楽しむことができ、どなたでも冒険に踏み出せる青梅線青梅~奥多摩間の愛称です。発行 | 東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社 編集・制作 | 異奈緒子(株式会社グッドステップス) 撮影 | 袴田和彦

モビリティーズのすすめ

電動トウクトウクで、

秋の奥多摩新体験！

Mobility

電車を降りたら、
自由気ままに。



多摩川上流、奥多摩。秋は、何と言っても溪谷美が圧巻だ。ダイナミックな岩肌と、それに覆い被さる紅葉、エメラルドグリーンの清流はまさに枯山水の世界。ちよっとドライブでも！と思った方に、ぜひ「鉄道＋レンタルモビリティ」で移動そのものを楽しむという選択肢を提案したい。JR青梅線鳩ノ巣駅で借りられる「電動トウクトウク」は両サイドが開いていて、秋の野鳥のさえずり、川のせせらぎと一体感をもって景色を楽しめ、何より風が最高に心地よい。街と山をつなぐ青梅線は標高差200メートル以上。車窓の風景が徐々に山深くなっていくのを眺めるのも一興だ。モビリティ返却後は、帰路につく前に地酒を一杯。非日常はこんなに近くにあった。さあ、旅とおいしいものの秋がはじまる。

青梅線・五日市線で行く、

秋あそび特集

沿線のおすすめレンタルモビリティ情報

青梅線沿線		五日市線沿線	
鳩ノ巣駅	電動トウクトウク	武蔵五日市駅	レンタルサイクル
古里駅	レンタルサイクル	奥多摩駅	レンタルサイクル
鳩ノ巣駅	レンタルサイクル	五日市線沿線	レンタルサイクル
東京裏山ベース	TREKKING	HELLO CYCLING	Emobi

(写真)

- 1 鳩ノ巣渓谷・雲仙橋 / 2 奥多摩町・棚澤
3 あきる野市・下田の田んぼ 4 あきる野市・秋川
5 あきる野市・東京裏山ベース

公園内に人気の黄葉・紅葉スポット多数。夜間には「秋の夜散歩」と題したライトアップも！

開催日時 2025年10月30日(木)～11月30日(日)9時半～21時(点灯16時半～20時半)

開催場所 国営昭和記念公園(立川市緑町3173)JR青梅線 西立川駅 公園口より徒歩約2分(西立川ゲート) / JR中央線 立川駅 北口より徒歩約18分(立川ゲート)



石川酒造 — 拝島駅

半日遊べる、酒呑みのテーマパーク

多摩地域の人々の心を満たす銘酒「多満自慢」の蔵元。史料館や直売所の他レストランが2軒に。ブルーリーも。玉川上水から引いた「熊川分派」が敷地内を流れ、ジギングや犬の散歩をする人などともちらはら。地域に開かれた庭園のような楽しい酒蔵。

石川酒造 東京都福生市熊川1
(JR青梅線拝島駅から徒歩約20分)



小澤酒造 — 沢井駅

酒蔵見学に利き酒、
酒と料理で水の豊かさを

銘酒「澤乃井」でお馴染みの、3000年の歴史を誇る小澤酒造。水質の異なる2種類の仕込み水を使い、バリエーション豊かな酒で、この地域の水の豊かさを伝えている。広い敷地にあるレストランでは、豆腐・湯葉料理、コーヒーなどで、水のおいしさを存分に感じられる。

小澤酒造 東京都青梅市沢井2770
(JR青梅線沢井駅から徒歩約5分)



田村酒造場 — 福生駅

和醸良酒で福が生まれる

福生の閑静な住宅街に佇み、すぐ裏手を玉川上水が流れる田村酒造場。銘酒「嘉泉」の蔵元。軒を連ねる歴代の蔵や、風情ある日本庭園は奥ゆかしい。年に一度の蔵開きは一般公開され、多くの人で賑わう。

田村酒造場 東京都福生市福生626
(JR青梅線福生駅から徒歩約12分)



VERTERE

パテレ — 奥多摩駅
海外客も地元客も集う
クラフトビールの
名ブルワリー

奥多摩の水の良さが感じられる爽やかな喉越し、洗練されたフレイバー。真っ白な背景に、スタッフが海外で撮った写真などが印刷されている缶。舌にも目にも嬉しいパテレのビールはギフトにもおすすめだが、奥多摩の空気や食材と共に味わうのもまた格別。奥多摩駅前のタッブルームや新工場で定期的に催されるイベントでは、それが堪能できる。

VERTERE 本店 東京都西多摩郡奥多摩町氷川212 JR青梅線奥多摩駅から徒歩約1分



Event

お酒好き、
集まれ！

多摩川酒蔵街道キャンペーン

西多摩地域の五大酒蔵を巡る
スタンプラリー！豪華賞品も！

開催日時 2025年9月1日(月)～12月31日(水)
開催場所(参加酒造) 小澤酒造、田村酒造場、石川酒造、中村酒造、野崎酒造



澤乃井蔵開き2025

毎年盛大な賑わいを見せる、銘酒「澤乃井」蔵元の蔵開き。「満喫チケット(¥1,000)」で、特設さき酒コーナーが楽しめる。ライブステージのある飲食広場でゆっくりと新酒を。限定酒の販売も。対岸の玉堂美術館も入館できる。

開催日時 2025年10月25日(土)
9時～15時30分
開催場所 小澤酒造及び周辺関連施設

OKUTAMA BEER FEST

国内で有名なクラフトビールメーカーが奥多摩町に集結！紅葉時期の大自然の中でビールを囲み、地域の食や文化を楽しむフェス。全国のビールと地域の食や文化をリーズナブルに楽しめる。

開催日時 2025年11月1日(土)・2日(日)
11時～17時
開催場所 VERTERE工場(東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099-6) JR青梅線奥多摩駅より徒歩約20分・同駅よりシャトルバスあり



第4回福生蔵開き

福生の二大老舗酒造である「田村酒造場」と「石川酒造」の蔵開き。新酒を祝って酒造見学の受け入れや一斉乾杯、蔵開き限定酒の販売などが楽しめる。今年は特設会場で西多摩クラフトビールフェスも同時開催！

開催日時 2025年11月8日(土) 10時～16時
開催場所 田村酒造場・石川酒造場・福生市営福生駅西口駐車場特設会場(福生市本町92-5/福生駅西口徒歩約3分)



国営昭和記念公園
黄葉・紅葉まつり 2025

紅葉を
楽しむなら

買い物好き、
集まれ！

奥多摩駅・駅前広場で地元のグルメや奥多摩の自然の恵みを感じられるクラフトの販売やワークショップ、クイズラリーや奥多摩町史に親しむ展示など盛りだくさん。

開催日時 2025年11月16日(日) 9時～16時
開催場所 奥多摩駅 駅前広場
JR青梅線奥多摩駅下車すぐ

奥多摩町70th記念イベント

タオルをお得に購入できる感謝セール、タオル工場見学・イベントも！

開催日時 2025年10月11日(土)～12日(日)
8時～17時(イベントにより時間が異なります。)
開催場所 ホットマン株式会社本社敷地内(東京都青梅市長淵5-251)

【無料送迎車】青梅駅7:15～16:30(青梅駅行きは開場後も運行)
※駐車場が限られておりますので、会場へはぜひ公共交通機関をご利用ください。



和でととのう、宿坊リトリート

宿坊のイメージを覆す、上質でおおらかな山の宿のおもてなし。数百年続くちよっとユニークな山上集落の歴史といとなみ。標高800メートル以上の景色をアトラクションとして存分に楽しめる、和のリトリート体験記。

Retreat



旅の始まりは、鉄道から。

鉄道の旅路でしか出会えない風景があると信じている。例えば駅の標高差が100メートル以上あると言われる「青梅駅」から「奥多摩駅」までの区間。停車するごとに、乗客が手動で開ける扉から涼やかな空気が車内に滑り込む。少しずつ、山の空気が車内に充満し、街の空気が薄れていくのは清々しい。そして「御嶽駅」では、青々とした山々との距離感がグッと近くなる。今回はここで降りて、御岳登山鉄道「滝本駅」へ。6分間の急勾配。日常という俗世を離れ、天空に近づいたような気分になったところで「御岳山駅」に着く。

天空の集落

御岳山の山上集落は、関東唯一の宿坊街だ。石畳の小道や、茅葺き屋根の風情ある建物。この集落への移動手段は、徒歩かケーブルカーのみ。稀に見かける地元の人々の軽自動車以外に車はなく、鳥の声がよく響く。ここには、20数軒ほどの宿坊が軒を連ねている。予約していた「うつばや荘」は、昨年、125年ぶりに全面的に建て替えられた和風ペンションながらの宿坊だ。上質な檜材のあたたかな空間、24時間入れるお風呂。全てが上質な山の宿のおもてなし。入るとすぐに大きな祭壇（祈禱所）があるのが宿坊らしい。

観光の原点は詣で

「うつばや荘」の15〜16代目と伝えられる鞆矢正さんは、武蔵御嶽神社の神職、「御師（神主）」である。江戸時代中期から、遠方から御嶽神社を詣でる信者集団は「講」と呼ばれ、御師たちが彼らと契約して、毎回の参拝の際の宿泊や神社への案内などの世話をしてきた。昔は北は福島、南は静岡の方まで「御嶽講」があったという。現在でも埼玉などの関東から御嶽講が訪れ、「毎年のように顔を合わせて、もはや親戚のよう」という鞆矢さんのお話に、東

武蔵御嶽神社 日供祭

1日の始まりに感謝と神饌（神様の食事）を捧げる日供祭。事前に予約し、名前を紙に書いて渡すと祝詞で奏上してくれ、お祓いの後に玉串を供え参拝できる。動作の意味を神主さんに説明をいただくと、神秘的な神事が少しだけ身近なものになる。三方と呼ばれる台にのせて運ばれる、米や酒、野菜や海の幸などの神饌。御岳山の神主さんたちが当番制で準備し、夕拝でそれを下げた後は当番の家へ戻って人の食卓にのぼるのだから、この日の神主さんはそんな裏話も聞かせてくれたが、神主さんによって説明の度合いはさまざま。「御師団」と称してたくさん神主が武蔵御嶽神社に仕えてきたのも、御岳山の歴史的特徴。毎回異なる神主さんに会えるのは、日供祭のリピーターの動機のひとつだろう。

御岳山の宿坊は、リトリート

「宿坊」と聞くと、坐禅や精進料理のイメージが浮かぶだろうか。あるいは信心のない一般客は泊まりにくい印象があるだろうか。御岳山に来ると、さまざまなイメージが覆されるかも知れない。登山をしなくても、御岳山に来ていい。信者でなくても、宿坊の滞在を楽しんで良い。鞆矢さんが、「神棚がなくとも、朝起きたら窓を開けて、今日も朝を迎えられてありがたいという気持ちを持つだけでいいと思うんですよね」とささっとおっしゃっていたことを思い出す。思い返せば、そんな神主さんらしい言葉も、自然に聞いていた。夜、さあ、明日からも、いっちょ下界で頑張るか。そんな風

所に、ケーブルカーの先にあった。



京にもそんないとなみが残っていたのかと思う。通行手形がなければ自分の住む村の外に出るのも難しかった江戸時代、講の中から参拝者に出送されることは名譽でもあり、最大の娯楽でもあった。道中は景勝地に立ち寄り、村内にはない遊び事も。御嶽講が通る青梅街道はこうして宿場や飯屋で賑わい、潤いが生まれた。「かつての詣では観光の原点で、道中記は今で言う観光ガイドのようなものだったのでは」と鞆矢さん。自家製梅酒の食前酒に始まるコース料理に舌鼓を打ちながらお話を伺っていると、「ですから、私たちの御師料理は、旅を楽しんでもら

武蔵御嶽神社 秋季大祭

古式に則った儀式が、三管三鼓の雅楽の演奏の中で厳かに斎行されます。秋の豊かな実りに感謝する祭礼です。

開催日時 2025年11月8日(土) 開催場所 武蔵御嶽神社境内 東京都青梅市御岳山176 (JR青梅線「御嶽駅」→西東京バス(約10分)「ケーブル下」下車→御岳登山鉄道・ケーブルカー(約6分)「御岳山駅」下車→武蔵御嶽神社 徒歩 約25分)



みたけムササビスウィング

晴れの日には、都心の高層ビル群からスカイツリーまで、関東平野を足の下に一望できる展望プランコ。2024年6月にオープン。ビュンビュンと2分間、空と街を交互に眺めて風を切れば、些細な悩み事は全て振り落とされてしまふそう。



山の上レモネード

御岳山の清流水を使用した心身に優しいレモネード。レモンには疲労回復効果もあるため、旅の疲れに嬉しい一杯。青梅産のオーガニックレモンを皮まで使い、白砂糖の代わりにてんさい糖など3種の砂糖やスパイスをブレンドし、ビタミンを損なわないよう非加熱でじっくり仕上げたというこだわり。コナツオイルで揚げたメロンパンも人気。



「うつばや荘」の御師、鞆矢正さん。

うつばや荘 東京都青梅市御岳山 50
(御岳登山鉄道「御岳山駅」より徒歩約 7 分)



その他の宿坊の情報は
こちらから→
(おうえ観光ガイド)



武蔵御嶽神社・日供祭の様子





1 ヴィンヤード多摩

武蔵増戸駅
あきる野の大地で葡萄と向き合う
注目のワイナリー

ここは本当に東京なのだろうか。垣根仕立ての葡萄畑の列の間に、のどかな風が吹き抜ける。「シャルドネ」「メルロー」「ヤマソーヴィニオン」。ワイン好きなら耳慣れた品種名が書かれた木板が、各列の入り口にぶら下げられている。あきる野で葡萄の栽培から醸造までを手がける注目のワイナリー、「ヴィンヤード多摩」は、2015年からこの地でワイン用葡萄を作り始め、2018年から醸造に着手。品種は10種ほど、現在造られている20種類ほどのライナップを支える葡萄の半分以上を、自社の畑で栽培している。葡萄の栽培やワインの販売などを手がける小倉悠子さん曰く、このあたりは昔は川だったため、砂利や石が堆積して葡萄栽培に最適な水捌けの良い地層を形成しているのだとか。50年ほど前は同じ通り沿いに葡萄農家は何軒もあったという。あきる野産100%にこだわった代表銘柄の「東京ルージュ」や、「カワセミハモニシリーズ」の五日市線100周年記念ラベルなどがお土産におすすめ。カフェのようなテイスティングルームでは、地元のつくり手によるおつまみ（この日はワインボックのソーセージ）なども提供している。ワインの搾りかすを再利用したクラフト作家による雑貨など、この地域にこだわったセンスの光るショップコーナーも必見だ。「希望される方が多いので、できるだけ畑も案内したい」と小倉さん。畑のすぐ横で、ゆっくりワインを選びながら上質な午後のひとときが過ごせるワイナリー。

ヴィンヤード多摩 東京都あきる野市上ノ台55
（JR五日市線武蔵増戸駅から徒歩約10分）営業：13時～17時※火曜定休、土休日11時から営業



3 山のスパイス

武蔵引田駅

身も心も癒される、本格スパイスカレー！
一步店内に足を踏み入れると、食欲がほどこけるようなスパイスの香りと、店主佐々木ひかりさんが纏う優しい雰囲気心癒される。自然農法や無農薬で育てられた地元の野菜を主に使った、「野菜をおいしく食べるためのカレーです」とひかりさん。この日は「日々木農園」や「ファームフレッシュ」という近所の農家さんのオクラや万願寺とうがらしなどが使われ、レジ横でも販売されていた。近所のワイナリー「ヴィンヤード多摩」の小倉さん（右頁）から、「この辺でお昼を食べるならぜひここで！」とおすすめいただいた理由が、一口、二口と食べ進むにつれてよく分かる。見事なスパイス使いと、想いを込めて作られた野菜のおいしさ。心身が元気になる本格スパイスカレーのお店。

Spice Curry Stand 山のスパイス 東京都あきる野市引田552-6（JR五日市線武蔵引田駅から徒歩約10分）営業：11時～15時LO.14時半
※不定休



4 近藤醸造

武蔵増戸駅

地元へ愛される、老舗の醤油蔵
五日市街道沿い、秋川溪谷の入り口で醤油造りをいとなんで二世紀以上の老舗「お醤油はこれだ」と平日でも地元客らの出入りが絶えない。そんな店内のレジ横で売られている「醤油ジェラート」も絶品だ。旨味成分を多く含む「キッコーゴ五郎兵衛醤油」が練り込まれており、歩き疲れた体に濃厚な香りと旨みが沁み入る。

近藤醸造 東京都あきる野市山田733-1
（JR五日市線武蔵増戸駅から徒歩約15分）
営業：9時～17時 ※1月1日・4日休業



2 中村酒造

秋川駅

地170メートルからの仕込み水
JR五日市線秋川駅から滝山街道沿いに歩いて行くと、堂々と看板を掲げた瓦屋根の酒蔵が現れる。地元へ愛されて200年以上の銘酒「千代鶴」。ほとんどがあきる野市を中心に立川以西で販売されており、都心では手に入りにくい。蔵元である「中村酒造」は創業1804年。秋川流域の秩父古生層に研ぎ澄まされた清冽な水を、地下170メートルより汲み上げて酒を仕込む。「酒造りの原料で一番多いのは何と言っても水ですから」と語るのは十八代目当主の中村八郎右衛門さん。水のうまさを感じられる淡麗



中村酒造 東京都あきる野市牛沼63（JR五日市線 秋川駅から徒歩約11分）営業：11時～16時半※年末年始休館



ヴィンヤード多摩新酒まつり
開催日時 2025年11月23日（日）
開催場所 ヴィンヤード多摩
ボジョレーヌーボーの解禁日（11月20日）に合わせて、今年収穫したフレッシュな葡萄を使用した早出しのワイン（ヌーボー）を発売！



五日市線沿線の ディープな街歩き

いつかいちどは行ってみたい

5 おかしやパージュ

武蔵五日市駅

人生の1ページを彩るお菓子を
夫婦で営む焼き菓子屋さん。店先にあるお菓子の自動販売機が目印。食品のロスを少しでも削減するためのユニークな試みで、自販機限定のバターサンドや焼き菓子のセツト、ミニバックギフトなどが売られ、営業時間間に間に合わなくても毎日24時間購入できる。お店の目玉商品は、豊かな緑と水に恵まれたあきる野産の小麦、卵にこだわったオリジナルの焼き菓子ガトーパージュ。大粒のクランブルとアーモンドたっぷりのしっとりとした生地がナッツのペーストや自家製のジャムをサンドしたもの。本の形のギフトボックスも。人生の1ページに寄り添えるようなお菓子を。そんな思いから、店名はフランス語の「ページ」から名付けられた。

おかしやパージュ

東京都あきる野市五日市190-6 森ビル1F（JR五日市線武蔵五日市駅から徒歩約3分）営業：木金土10時～17時半



6 五縁堂

武蔵五日市駅

人や地域をつくり手と「五縁」を結ぶ
セレクトショップ
「ゆっくりさん」が愛称の店主石川敏之さんが、つくり手のこだわりが詰まった商品をストーリーと共に知人友人から仕入れて販売する「友産友消」を掲げるお店。もちろん、旅人もウェルカム。店内に入るとまず目を引く鮮やかなパッケージの地ビールやヴィンヤード多摩のワイン、オーガニックコーヒーなどの食品に、奥の棚には地元のクラフト作家の作品や店主おすすめの本など、その時々で変わるライナップは幅広い。五つの縁については、店主とゆっくり雑談してみては。

五縁堂 東京都あきる野市銀座217-1（JR五日市線武蔵五日市駅から徒歩約2分）営業：土休日9時～17時半



酒造りの道具が大切に展示されている。「先代がものを取っておくのが上手な人でしたので」と中村さん。商品は一部を除きほぼ試飲ができる。秋のひやおろしは9月上旬頃から10月末～11月頭にかけては新酒が出始める。

